

## 塩川高敏回顧展鑑賞会・懇親会の報告

上原 昇（2組、幹事）

- ・開催日時：9月13日（土）14時から18時
- ・集合：14時、佐久市立近代美術館（佐久市猿久保 35-5）
- ・鑑賞会：企画展「佐久地域ゆかりの作家 塩川高敏」を当展担当の由井はる奈さん（当美術館学芸員）の案内・説明で鑑賞、13名が参加

[https://www.city.saku.nagano.jp/museum/specialexhibitions/shiokawa\\_exhibition.html](https://www.city.saku.nagano.jp/museum/specialexhibitions/shiokawa_exhibition.html)

- ・懇親会：佐久一萬里温泉ホテルにて、16時から同期懇親会に12名が参加



- ・参加者： 遺作『浮游-’17』前で集合写真、左から  
関口修一（10組）、増澤賢一（9）、原田義則（3）、甲田幹夫（9）、増澤啓子（4、中腰）、  
小宮山豊（2）、田中裕子（5、中腰）、布施修一郎（6）、丸山はる代（3、中腰）、関賢治（2）、  
神宮進（10）、上原昇（2、中腰）、澤崎健一（3）

以下は、高校時代、美術班班長の神宮君のコメントです。

「9月13日、14時頃、それぞれの地域から同期が総勢13名集合しました、美術館学芸員の由井さんの案内で約2時間、塩川君の最初の油彩画（小学校5年時）から遺作と思われる「浮游-’17」まで展示作品約80点を鑑賞しました。

年代順に2フロアー3会場で飾られた大規模（おそらく最初で最後）な作品群について、懇切丁寧な由井さんの説明を聞きました。

高校時代のガチガチ具象のデッサン、人物画、風景画しか馴染みのない私たちには、彼の画風変遷が分かりやすい展示方法で並べてあり、その圧倒的な作品たちは素晴らしかったで

す。

会場には奥様とお嬢さんも見えており、いろいろ話を伺い嬉しかったです。

鑑賞後は場所を変え、こちらも約2時間、楽しい懇親の時間を過ごしました。

女性3名を含む12名も揃うと、話題はあちこちに飛び、尽きることなく、続きは次回ということで。」



学芸員の由井さんの説明を聞きながら鑑賞



美術館玄関の看板



懇親会にて

〈写真は原田君のカメラで撮影〉

(2025年9月15日記)

以上